

ニューヨークの発展史と 現在の動向

小林克弘氏

首都大学東京大学院
都市環境科学研究科建築学域教授

ニューヨークでは、昨年に新ワールド・トレード・センターが竣工し、建築や都市インフラのリノベーションが盛んに行なわれるなど、都市と建築に関する様々な新たな動きが見られます。このレクチャーでは、ニューヨークの誕生時にさかのぼり、その発展の歴史を概観しつつ、現在のニューヨークの動向や見どころを紹介します。併せて、ワシントン、フィラデルフィアなどの諸都市の現況にも触れて、アメリカ東部都市の理解を深めます。

2015年3月28日(土)

14:00 ~ 16:00

(受付開始 13:30)

首都大学東京南大沢キャンパス

9号館 2階 226号室

資料代: 会員 1,000円

一般 1,500円

学生 無料

講演会終了後懇親会を開催します

16:15~17:30 9号館 7階 776号室

会費 3,000円

定員 講演会 60名、懇親会 30名(申込順)

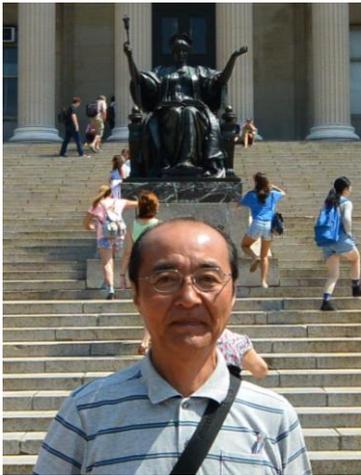
参加申込み、アクセスは裏面参照

主催 UIFA JAPON

(国際女性建築家会議 日本支部)



(上の写真) 昨年秋に竣工したワン・ワールド・トレード・センター。水面は、旧 WTC ビルの配置を示す。(左下) 地下に造られた 9・11 メモリアル・ミュージアム。(右下) 高架線を公園に変えたハイラインパーク



小林克弘氏 プロフィール

専門：建築意匠、建築設計、近現代建築論

東京大学大学院工学系研究科建築学専攻博士課程修了、工学博士
 コロンビア大学客員研究員／東京都立大学専任講師、助教授を経て、
 現在、首都大学東京大学院都市環境科学研究科建築学域教授

主著：「アール・デコの摩天楼」鹿島出版会（日本建築学会奨励賞）、「スペース・デザイン・シリーズ10 高層」新日本法規、「ニューヨークー摩天楼都市の建築を辿る」丸善、「建築論事典」彰国社、「世界のコンバージョン建築」鹿島出版会、「建築転生 世界のコンバージョン建築 II」鹿島出版会など

建築作品：新潟みなとトンネル立坑『入船みなとタワー』『山の下みなとタワー』（2003年）、東京都有明清掃工場(1995年)など。

首都大学東京南大沢キャンパス案内図



所在地

東京都八王子市南大沢1-1

アクセス

京王線相模原線「南大沢」駅
 改札口を出て右手に徒歩約5分で、首都大学東京南大沢キャンパス南門（赤丸印）
 会場は、地図上23番（青丸印）の9号館の2階
 9号館（23番）と8号館（22番）の間に、エントランスがあります。南門から徒歩8分程度です。



参加申込み 3月20日(金)までに、事務局宛て FAX またはメールでお送りください

<UIFA JAPON 事務局> FAX:03-5275-7866 / E-mail uifa@LIQL.co.jp

〒102-0083 千代田区麹町2-5-4 第2押田ビル (株)生活構造研究所内

	お名前	連絡先 tel など	種 別	講演会	懇親会	備 考
1			会員 一般 学生	出席 欠席	出席 欠席	
2			会員 一般 学生	出席 欠席	出席 欠席	
3			会員 一般 学生	出席 欠席	出席 欠席	